

Smile 庄内

岡山市立庄内小学校

学校だより No.9

令和6年9月3日発行

9月

しょうじき なかよし いっしょうけんめい いのちだいじに

体験いっぱい1の2学期にしてほしい

2学期は、学習発表会をはじめとたくさん行事があります。6年生は修学旅行、4年生は山の学校。他の学年も、1年生は生活科見学、2年生の町探検、3年生はマルナカや消防署の見学、5年生は和太鼓体験・・・と、2学期は、体験を大切にしたい行事がたくさん計画されています。教室ではできない体験を通して、感動をともなった深い学びにつなげてほしいと願っています。

ただ、普段の授業の中にも体験はいたるところにあると思っています。理科の実験、図工での作品作り、家庭科の調理実習・・・、新しい漢字を一つ覚えるのでさえ、子どもたちの意識しだいで、感動や喜びをともなった体験になります。要は、その活動を、意識的に、主体的に行っているかどうかです。同じことをしても、それが、単なる行為・作業に終わるか、感動を伴った体験になるかは、それを行う人の意識と態度が大切だと思います。1学期の終業式でも子どもたちに話をした「主体性」が大切です。本を読んだり人から聞いたりして知ったつもりになっていることに、改めて自分で挑戦することで、新たな体験を創ることが出来ます。今まで当たり前だと思って無意識に行っていたことや、大人に言われてしょうがなくやっていたことを、改めて自分で意識して主体的に行えば、それは確かな体験に変わることもあります。

子どもたちには、一見あたりまえの毎日の生活の中に、感動をともなったたくさんの体験をつくらせてほしいと願っています。体験いっぱいの2学期となるように、子どもたちと一緒にがんばっていききたいと思っています。

8月24日（土）、高松地区の保護者の方と5・6年の子どもたち、地域の方やソフトボール等の団体など、たくさんの方の参加と協力をいただき、PTA奉仕作業が行われました。運動場や中庭、学級園の周りなどの草抜き。トイレ掃除、溝掃除。校地だけでなく、マルナカやザグザグ周辺のゴミ拾いまでしていただきました。おかげで気持ちよく2学期を迎えることができます。参加してくださった皆様、本当にありがとうございました。

PTA奉仕作業

